

ZUU online、MONEY PLUSへのレポート提供

この度、株式会社ZUUが運営する国内最大級の金融メディア「ZUU online」内に弊社の「Brand Channel」を開設し、レポートの提供を開始いたしました。

これまでは弊社ホームページにてPDF形式でレポートを提供してまいりましたが、「ZUU online」ではモバイル端末に最適化した形でレポートが掲載されています。モバイル端末からレポートをご覧になる際は、当サイトをご利用下さい。

また、株式会社マネーフォワードが運営するくらしの経済メディア「MONEY PLUS」において、北村安樹子上席主任研究員のオリジナルレポートを掲載しております。こちらも是非ともご覧下さい。

○ZUU online ブランドチャンネル

https://zuuonline.com/brand_channels/dlri-research

○MONEY PLUS 北村安樹子上席主任研究員ページ

<https://media.moneyforward.com/authors/122>



編集後記

2018年から2019年、月で言えばたった1ヶ月進んだだけだが、既に2018年はやや古く遠く感じてしまうところもある。逆に2020年、東京オリンピックはまだまだ先だと感じていたが気がつけば「来年」に迫っている。2020年というより来年と言われるともうすぐだなあと実感する。すったもんだあった国立競技場や東京湾岸地域の競技施設、選手村も久しぶりに近くを通るとその進捗ぶりに驚くことがある。「お・も・て・な・し」が流行語になった2013年から6年、施設やインフラだけでなくソフト面でも着々と準備を進め、世界から大成功と言われるような大会になることを心から期待したい。

2020年といえばアメリカの大統領選挙の年でもある。2016年以来世界はトランプ大統領中心に回っているとか回されている、踊らされているといっても過言ではないし、この欄でもトランプという単語を使わなかった月がほとんどないくらい彼は大きな存在だ。就任当初は1期4年の任期を全うできればいいんじゃないかというような見方もあったが気がつけば次の選挙まで21ヶ月。そろそろキャンペーンモードに入ってもおかしくない時期だ。

アメリカ経済は依然堅調さを維持しているが、中国の想定以上の落込み、ユーロ圏の急減速、日本の頼りない成長等で今世界経済には黄信号が点っている。長い景気拡大の後の黄信号であり軽視していい信号ではないと思う。ここはあまりキャンペーンモードで“America First”、“Make America Great Again”に拘り過ぎないでもらいたい。ご本人は嫌いだと思うがここは是非「大人の対応」をして違った顔を見せて欲しいものだ。 (H.S)